



たのしい絵本と紙しばいの会

- ・ 1月15日(木) 午前10:30～
- ・ 2月5日(木) 午前10:30～
- ・ 場所 馬頭図書館 視聴覚室
小さいお子さまのためのおはなし会です。
親子で一緒にお越しください。

読書会

- ・ 2月18日(水) 午後1:30～
- ・ 場所 馬頭図書館 視聴覚室
テキスト「欲望」小池真理子／著
和やかな雰囲気です。興味のある方はお気軽にどうぞ。



婦人ボランティアのおはなし会

- ・ 2月14日(土) 午後2:00～
- ・ 場所 馬頭図書館 じどうしつ
- ・ 2月15日(日) 午前10:30～
- ・ 場所 小川公民館 2階
おはなしじょうずなボランティアさんが
昔ばなしの絵本や紙しばいを読んでもくれます。

馬頭図書館・小川図書館の休館日 (1/16～2/15)
共通：1月31日(土)、2月11日(水)

馬頭図書館休館日

1月19日(月)、26日(月)
2月2日(月)、9日(月)

小川図書館休館日

1月16日(金)、23日(金)、
30日(金)、2月6日(金)、
13日(金)



今月の表紙
ひばり幼稚園でもちつき
ひばり幼稚園では12月16日、年末恒例のもちつきが行われました。園児の祖父母で構成するボランティア組織のSSJ(シルバー・スペシャル・ジー&パー)のおじいちゃん5人の協力で、地元産のもち米を杵と臼でつきました。つきたての温かく軟らかいおもちに園児たちは大喜び。海苔を巻いてしょうゆをつけたり、きな粉をまがしたりして、美味しそうにほお張っていました。

工作教室

- ・ 1月17日(土) 第1回午前9:30～
第2回午後1:30～
今年の干支「丑(うし)」の飾り物を作しましょう。
- ・ 材料費 50円
- ・ 参加申し込み 1月15日(木)まで

なかよしひろば

- ・ 1月21日(水) 午前10:00～
お絵かきしよう。
- ・ おやつ代 50円
- ・ 参加申し込み 1月17日(土)まで

映画会

- ・ 1月24日(土) 午前9:30～
ディズニー映画を予定しています。おたのしみに！
みんなで見に来てね。

生け花教室

- ・ 1月31日(土) 午後1:30～
フラワーアレンジメントをしよう。
器のある人は持って来てください。
- ・ 花代 700円
- ・ 申し込み(会員以外の方) 1月28日(水)まで

なかよしひろば

- ・ 2月3日(火) 午前10:00～
節分ごっこをしよう。
- ・ おやつ代 50円
- ・ 申し込み 1月30日(金)まで



ひな人形を作ろう

- ・ 2月7日(土) 第1回午前9:30～
第2回午後1:30～
木のマグネットひな人形を作ります。
- ・ 材料費 無料
- ・ 申し込み 2月3日(火)まで 先着20名



チャレンジクッキング

- ・ 2月11日(水) 午前9:30～
もうすぐバレンタインデー
チョコレートのお菓子を作しましょう。
- ・ 持ち物 エプロン、三角巾 *爪を切って来てね。
- ・ 参加費 100円
- ・ 参加申し込み 2月7日(土)まで

「児童館」 1月16日～2月15日 のお休み

開館時間 午前9時～午後4時
☎0287-96-3109

日	月	火	水	木	金	土
					1/16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31
2/1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15						

「丑」を考古学する

新しい年が始まりました。今年(丑年)は十二支を覚えやすくするために、あてはめられた動物は「牛(ウシ)」です。今回は丑年にちなんで、日本でのウシとヒトとの関わり合いの歴史を紹介したいと思います。

ウシとヒトとの関係といえば、まずは農作業を手伝わせるパートナーのような関係があります。数十年前までは、ウシやウマは農家にとって大切な家族でした。田起し(田うない)の時など、犁(すまき)を引かせることにより、人力よりもずっと効率よく作業をすすめることが出来ました。

では、ウシはいつから農作業など、ヒトの仕事を手伝うようになったのでしょうか。

稲作が日本に伝わったのは紀元前四〇〇、三〇〇年ごろです。それにもない、弥生文化という農業を基礎とする新しい文化(時代)が始まりま

した。ウシの骨や歯が見つかる例もこのころから多くなるので、ウシの飼育が始まったと考えることができます。しかし、ウシに引かせる犁という農具が日本に伝わったのが六世紀以降とされ、広く一般に普及するのは十世紀を過ぎたからだと考えられています。最初は農作業の手伝いをさせるために飼育されたわけではないようです。

また世界各国では、ウシを生け贄にして豊作を願ったり、収穫を祝ったり、雨が降るように祈ったりする祭が行われています。日本でもまずは宗教儀礼のために飼育されたのではないかと考えられています。弥生時代の遺跡には、ヒトと一緒にウシが埋められた例もあることから、ウシは共同で飼われる動物ではなく、一部の限られた人間のものであったと考えられています。また、葬送儀礼の際に使わ

れたものとして古墳時代の埴輪があります。ウマやトリなど、さまざまな動物の形をしたものがありますが、ウシの形をした埴輪は数例しか見つかっていません。全体の形が分るものは、奈良県田原本町の羽子田遺跡から出た牛形埴輪一点だけです。このことから、ウシは他の動物とは違う意味を持つていたのでないかと推測することが出来ます。

ウシとヒトとの歴史について、1月25日まで冬休み小学生向け展示会「丑を考古学する」で紹介しています。ぜひご来館ください。

(なす風土記の丘資料館 学芸員 木村 友美)



「牛形埴輪 羽子田遺跡出土」
田原本町教育委員会提供

うぶいね

(氏名)(父母の名)(住所)

鈴木	稲馬	志津夫	馬頭
小林	奏音	淳	和見
古埜	碧士	宏希	小川
佐藤	姫香	栄一	白久
大森	煌介	幸男	薬利

掲載は希望者のみです。

11月21日、12月20日
受付分 敬称略

おくやみ

(氏名)(年齢)(住所)

田代	キミ	(99)	馬頭
篠江	リエ	(97)	馬頭
菊池	護	(82)	矢又
平塚	春吉	(86)	和見
小林	静意	(84)	和見
小林	正美	(66)	小口
山本	ミツ	(91)	久那瀬
大金	定次	(81)	久那瀬
塚原	智恵子	(84)	富山
薄井	良隆	(76)	大内
屋代	正枝	(67)	大山田下郷
大金	緑	(89)	小砂
北條	隆久	(66)	小川
豊田	菊衛	(91)	谷田
三尾谷	キミ	(95)	白久
本棒	重雄	(90)	恩田
高橋	フサ	(81)	芳井

先月号でお知らせした、当町で撮影されたドラマ『自洲次郎』の放送予定目に変更になりました!

激動の昭和史を駆け抜けた一人の「侍」がいた。白洲次郎・伝説の生涯を初ドラマ化!

【放送予定】

- 第1回:平成21年2月28日(土) NHK総合 午後9時~10時29分
- 第2回:平成21年3月7日(土) NHK総合 午後9時~10時29分
- 第3回:平成21年中(時期未定)

1月1日現在の人口

(住民基本台帳)

男	9,860人	(-20)
女	9,844人	(-17)
計	19,684人	(-37)
世帯数	6,057	(-11)

()内は前月との比較